

町政を問う

新年度予算の特色やいかに？



町の清掃センター（福島）



細田 栄

町長 住民と共に考え、進める 予算編成の基本的考え方は？

細田 新年度予算の特徴として住民との協働のまちづくりが、より鮮明になったと思われる。例えば、健康ポイント事業の導入、事業用・家庭生ゴミを処理する大型

町長 これらの事業は住

民の皆様と共に考え、進める事業として計画した。特にゴミ処理については、四年後に伯耆町清掃センターを廃止するため、可燃ゴミの三割削減を目指す取り組みをしている。事業所の協力と、住宅団地ではモデル事業として取り組んでいきたい。

五年度、中学校平成二十六年度を目標に、総事業費は約十九億五千万円程度となる予定。学校統合にかかる問題の意見聞きながら各学

細田 雇用延長は年金給付年齢の引き上げに連動していると思うが、現状を尊重するならば、報酬比例部分の支給に合わせた退職年齢の引き上げにすべきではないか。

町長 国の制度設計に合わせて検討したいが、希望者全員となると慎重に対応しなければならぬ。

学校耐震化

細田 学校施設の耐震化、大規模改修工事は学校統合と切り離して実施する方針とされたが、最終年度はいつ頃か。その総額は、どれくらいか。

統合準備の予算は、計上されていないが、本年度はどのような取り組みをされるか。

教育長 耐震化工事の最終年度は小学校平成二十

職員の雇用延長

細田 高齢者雇用安定法の改正により、民間では既に六十五歳までの定年延長が、新しい継続雇用制度の導入が義務付けられた。本町ではどのような方針で対応されるのか。

町長 国家公務員の対応も決まらない段階であるが、再雇用(任用)になるのではないか。

定年延長は考えにくい。

総務課長

定数条例内の職員が、給与は人事院勧告の対象となるか。

現在適用になっている再任用職員の給料表は、現職の何割くらいか。

総務課長 定数条例内の職員で人事院勧告の対象となる。

現在の再任用職員の給料表は現職の約七割となっているが、本町では該当職員はいない。